



愛知4大オーケストラ・フェスティヴァル2025プレイベント

ダブルリード・アンサンブルの夕べ

オルガンの響きをダブルリードで



2025 **5.31** [土]

17:00開演(16:30開場)

ザコンサートホール
名古屋・伏見・電気文化会館

【全自由席・税込】

一般 **3,000円** / U25 **1,500円**

主催・お問合せ / クラシック名古屋 052-678-5310

特別協賛 / 医療法人 葵鐘会

後援 / 一般社団法人愛知室内オーケストラ、公益社団法人セントラル愛知交響楽団、NPO法人中部フィルハーモニー交響楽団、公益財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団

プレイガイド / **アイチケット** 0570-00-5310 <https://clanago.com/i-ticket>

愛知室内オーケストラ <https://p-ticket.jp/ac-orchestra>

芸文プレイガイド 052-972-0430

Program

J.S.バッハ：トッカータとフーガ ニ短調 BWV 565

6つのシュペラー・コラール BWV 645より 第1曲
「目覚めよと、われらに呼ばれる物見らの声」

教会カンタータ「心と口と行いと命もて」 BWV 147より
コラール「主よ、人の望みの喜びよ」

マタイ受難曲 BWV 244より 第68曲
終結合唱「われらは涙流してひざまずき」

幻想曲 ト長調 BWV 572

メンデルスゾーン：6つのオルガン・ソナタ Op.65より 第4番 変ロ長調

モーツァルト：自動オルガンのためのアダージョとアレグロ ヘ短調 K.594

フランク：小品 変ホ長調

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順等変更となる場合がございます。予めご了承ください。

※U25は公演当日25歳以下対象。要年齢証明。

今年8月に開催される「愛知4大オーケストラ・フェスティバル2025」のプレイベントとして、
愛知の4つのプロ・オーケストラのメンバーを中心に構成されたスペシャル・アンサンブルのコンサートを開催します。
ダブルリード楽器のために新たに編曲されたオルガンの名曲の数々を、
素晴らしい音響を持つ電気文化会館・コンサートホールで、どうぞお楽しみください！

山本 直人 (ピッコロ・オーボエ)

Naoto Yamamoto

1985年武蔵野音楽大学を首席で卒業。同大学卒業演奏会、第55回読売新人演奏会等に出演。陶山勝、古成行蔵、北島章、インゴ・ゴリツキの各氏に師事。1986年名古屋フィルハーモニー交響楽団に入団。2019年9月まで首席奏者を務める。1992年2月より一年間ベルリンに留学し、ベルリン・フィルのアンドレアス・ヴィットマン氏に師事。2004年名古屋市民芸術祭2004審査員特別賞を受賞。現在、名古屋音楽大学非常勤講師、愛知室内オーケストラ首席客演奏者。



上品 綾香 (オーボエ)

Ayaka Ueshina

京都市立音楽高等学校(現、京都市立京都堀川音楽高等学校)、京都市立芸術大学を首席で卒業。音楽学部賞受賞。第22回KOBE国際音楽コンクール優秀賞及び兵庫県芸術文化協会賞受賞。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演。これまでにオーボエを木久みさ、棚橋法子、渡邊潤也、高山郁子の各氏に師事。木管アンサンブル「はなり」、京都室内合奏団各メンバー。京都市立京都堀川音楽高等学校非常勤講師。兵庫芸術文化センター管弦楽団を経て、現在、名古屋フィルハーモニー交響楽団首席オーボエ奏者。



安原 太一郎 (オーボエ)

Taburo Yasuhara

東京音楽大学卒業。ドイツ・カールスルーエ音楽大学院修了。第15回かながわ音楽コンクール管楽器部門総合第1位。小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト「ドン・ジョヴァンニ」、ロストロポーヴィッチ・コンサートキャラバン2002、2005に参加。現在、セントラル愛知交響楽団1stオーボエ奏者。名古屋芸術大学、金城学院大学文学部音楽芸術学科非常勤講師。ドルチェ名古屋ミュージックアカデミー講師。



小室 真美 (オーボエ・ダモール)

Mami Komuro

愛知県立芸術大学音楽学部卒業、同大学院修士課程修了。オーボエを渡邊潤也、岩崎勇、小畑善昭の各氏に、室内楽を菅原隆、中川良平、村田四郎、和久井仁の各氏に師事。ザルツブルク・モーツァルテウム夏期講習会にてインゴ・ゴリツキ氏、上石津オーボエミュージックキャンプにてフランチェスコ・ディ・ローザ氏のクラスを受講。現在、東海・関西地方を中心にフリー奏者として活動。名古屋二期会オペラ管弦楽団メンバー。



新田 祐子 (イングリッシュホルン)

Yuko Nitta

静岡県出身。愛知県立芸術大学音楽学部器楽科卒業。同大学院修了。これまでにオーボエを高橋淳、小畑善昭、和久井仁の各氏に、室内楽を中川良平、村田四郎の各氏に師事。現在、中部フィルハーモニー交響楽団首席オーボエ奏者。名古屋音楽大学非常勤講師。



戸田 雄太 (バス・オーボエ)

Yuta Toda

京都市立芸術大学を卒業後渡独し、ニュルンベルク音楽大学大学院を修了。中央ドイツ室内管弦楽団の研修生を務めた後、ハルツ交響楽団に首席オーボエ奏者として入団。オーボエを花田朋子、渡邊潤也、高山郁子、R.J.ケスターの各氏に師事。これまでにソリストとしてハルツ交響楽団、京都市交響楽団などのオーケストラと共演。現在、京都市交響楽団オーボエ奏者。ドルチェ・ミュージック・アカデミー講師。



大津 敦 (ファゴット)

Atsushi Otsu

1976年、岐阜県大垣市出身。名古屋音楽大学音楽学部音楽学科卒業。ドイツ国立フライブルク音楽大学/大学院ファゴット専攻修了。フライブルク歌劇場管弦楽団の契約団員を経て、現在、セントラル愛知交響楽団ファゴット奏者。金城学院大学、名古屋音楽大学各非常勤講師。豊田市ジュニアオーケストラ指導者。



北川 陽子 (ファゴット)

Yoko Kitagawa

愛知県立芸術大学卒業。同大学院修了。ヤマハ音楽振興会留学奨学生として渡独、ドイツ国立トロッシゲン音楽大学を卒業。日演連推薦新人演奏会にて名フィルとウェーバーのファゴット協奏曲を共演、中日賞受賞。小澤征爾オペラプロジェクトI、サイトウキネンオーケストラ、小澤氏とロストロポーヴィチ氏によるキャラバンコンサートなどに参加。中部フィルハーモニー交響楽団首席ファゴット奏者。同朋高等学校音楽科、名古屋音楽大学非常勤講師。



野村 和代 (ファゴット)

Kazuyo Nomura

愛知県立芸術大学音楽学部器楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了。第26回読売中部新人演奏会出演。第143回日本演奏連盟新人演奏会にて協奏曲を共演。中日賞受賞。第26回愛銀教育文化財団助成授与。モーツァルテウム音楽大学夏期国際アカデミーにてPhilipp Tutzer氏のマスタークラス受講。ディプロム取得。ファゴットを青谷良明、菅原隆、中川良平の各氏に師事。パソンを小山清氏に師事。愛知室内オーケストラファゴット奏者。



三好 彩 (ファゴット)

Aya Miyoshi

静岡県立浜松江之島高等学校芸術科、東京芸術大学音楽学部、独フォルクヴァング芸術大学修士課程卒業。2015年より名古屋フィルハーモニー交響楽団ファゴット奏者。2009年、2010年に小澤征爾音楽塾オーケストラプロジェクトに参加。2015年、浜松国際管楽器アカデミーオープニングコンサート、木曽音楽祭に出演。2023年、アフィニス夏の音楽祭に参加。これまでにファゴットを岡崎耕治、河村幹子、マルテ・レファートの各氏に師事。



村中 宏 (コントラ・ファゴット)

Hiroshi Muranaka

東京藝術大学をアカンサス音楽賞、同声会賞を受賞し卒業。第23回宝塚ベガ音楽コンクール木管部門第1位、兵庫県知事賞受賞。第18回大阪国際音楽コンクール木管部門最高位。第36回日本管打楽器コンクールファゴット部門第3位。第18回松方ホール音楽賞受賞。第26回青山音楽賞(バロックザール賞)受賞。第16回JILA音楽コンクール室内楽部門第1位。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演。京都市交響楽団ファゴット奏者。



山田 知史 (コントラ・ファゴット)

Norihito Yamada

武蔵野音楽大学及び、ハノーファー音楽演劇大学を卒業。ファゴットを岡崎耕治、ダーク・イェンセンの両氏に、コントラファゴットをビョルン・グロート氏に師事。第21回日本管打楽器コンクール第3位入賞。京都市交響楽団を経て、現在、東京都交響楽団ファゴット奏者。武蔵野音楽大学非常勤講師。

